

## 岡本太郎美術館が開館 20 周年を迎えます

川崎市岡本太郎美術館は、令和元年 10 月に開館 20 周年を迎えます。これを機に、岡本太郎美術館を多くの方々に楽しんでいただくための取組を行います。

### ◎ 岡本太郎美術館の概要

岡本太郎美術館は、川崎市ゆかりの芸術家・岡本太郎氏から寄贈された作品を収蔵し、その芸術性を顕彰する美術館として平成 11(1999)年 10 月、生田緑地に開館しました。いつでも岡本太郎作品が楽しめる常設展と同氏に関連するモチーフをテーマとした企画展をはじめ、各種講座やイベントを通じて、誰もが気軽に芸術・文化を身近に感じることができる美術館として親しまれています。



美術館外観

### 1 岡本太郎美術館 20 周年記念展「これまでの企画展みんな見せます！」

これまでに開催したおよそ 60 回の企画展を振り返り、各展示会を象徴する代表的作品や資料を結集し、前期と後期の 2 回にわたり展示会を開催します。また、前期展と後期展の間には、開館 20 周年記念式典を行います。

#### (1) 前期「岡本太郎・縄文から現代へ」

期 間：令和元年 7 月 13 日(土)～10 月 14 日(月・祝)

内 容：岡本太郎の多面的な活動の足跡と縄文土器から民族の源流を探るフィールドワークの旅、そして岡本太郎と関わりの深い同時代の作家を紹介します。



岡本太郎撮影「縄文土器」1974 年

#### (2) 開館 20 周年記念式典

日 時：令和元年 10 月 25 日(金) 15:00～17:00

#### (3) 後期「芸術と社会・現代の作家たち」

期 間：令和元年 10 月 26 日(土)～令和 2 年 1 月 13 日(月・祝)

内 容：震災、食、メディアなど芸術と社会との関わりをテーマとした展示会と、歴代 TARO 賞の作家や現代を生きる作家の作品を中心に展示します。



「明日の神話」(部分) 1969 年、油彩

## 2 主な関連イベント

過去に開催されたイベントの中でも特に好評だった企画など、20周年記念展に合わせてイベントを開催いたします。

### (1) トーク&コンサート 坂本九と岡本太郎～大阪万博の夢

日 時：令和元年 7 月 20 日（土） 13:30～

内 容：ともに川崎市出身で、それぞれ大阪万博を舞台に活躍。坂本九さんの次女舞坂ゆき子さんを迎え、2人をテーマに歌と語りのひとときを。

### (2) 甦れ!!バーチャルリアリティー太陽の塔

日 時：令和元年 8 月 3 日（土）～12 日（月・祝） ※8 月 5 日（月）を除く

内 容：太陽の塔とその内部「生命の樹」を VR で体感することができます。日本工業大学先進工学部情報メディア学科の学生との共同企画です。

### (3) プレミアム TARO ナイト

日 時：令和元年 8 月 30 日（金） 17:30～20:00

内 容：ライトアップされた母の塔の下、コンサートを聴きながら夏の夜をゆっくり楽しむイベントです。

### (4) 太郎 de くんくんウォーク

日 時：令和元年 9 月 15 日（日） 10:30～16:00

内 容：緑地の中のおいを集めてにおいをかぎ、自分だけのボトルを作ります。今回は、岡本太郎の持ち物のおいをかぐ特別バージョンもあります。

### (5) 二子流東京鬼剣舞による《鬼剣舞》

日 時：令和元年 10 月 6 日（日） ①14:00～ ②15:30～

内 容：岡本太郎が実際に見て大きな関心を寄せた、二子流の鬼剣舞を上演します。

### (6) ウルトラセブン握手会

日 時：令和元年 11 月 24 日（日） ※時間未定

内 容：握手を求め長蛇の列ができるほど大好評を博したあの握手会が再び帰ってきます。今回は、ウルトラセブンと握手ができます。

## 3 市民サービス充実事業

### (1) 20周年記念 TARO シール〈限定〉

前期展の入館者、毎日先着 200 名にオリジナル記念シールを配布します。

### (2) 美術館リーフレットのリニューアル（前期展から配布予定）

リーフレットのリニューアルに合わせて、これまでの日本語・英語版に加え、中国語・韓国語版を作成します。

### (3) 音声ガイドの多言語化（10 月 19 日常設展再開に合わせて運用開始予定）

現行の日本語版に加え、英語・中国語・韓国語による音声ガイドを導入します。

※音声ガイドは有料（300 円）サービスです。

### (4) 「開館 20 周年記念誌」及び「収蔵品目録」の発行



お問い合わせ：川崎市岡本太郎美術館 担当：古内  
電話：044-900-9898 FAX：044-900-9966  
公式ホームページ：<http://www.taromuseum.jp/>

※20周年記念展準備のため、7/12(金)まで臨時休館しております。



岡本太郎美術館  
20周年記念展

これまでの企画展みんな見せます！



前期

# 岡本太郎 縄文から現代へ

2019/7/13(土) — 10/14(月・祝)



開館時間/9:30~17:00(入館は16:30まで)

休館日/月曜日(7月15日、8月12日、9月16日、9月23日、10月14日を除く)、7月16日、8月13日、9月17日、9月24日

料金/一般1000円(800円)、高・大学生・65歳以上800円(640円)中学生以下無料、( )内は20名以上の団体料金

主催/川崎市岡本太郎美術館  
協力/岡本太郎記念館、東京国立近代美術館、川崎市市民ミュージアム、中村正義の美術館、昭和女子大学光葉博物館、井戸尻考古館、有限会社デザインアート、日本工業大学  
先進工学部メディア学科、ワンダーアートプロダクション、特定非営利活動法人熱帯森林保護団体、早稲田大学、廣村デザイン事務所、二子流東京鬼剣舞、(株)田島美術店  
助成/一般財団法人地域創造 協賛/岡本太郎美術館20周年事業支援実行委員会

川崎市岡本太郎美術館

〒214-0032 川崎市多摩区栞形7-1-5 tel.044-900-9898 <http://www.taromuseum.jp>

\*常設展示室案内

常設展示室は工事のため10月18日(金)まで休室します。



Taro Okamoto Museum of Art, Kawasaki



# 前期 岡本太郎縄文から現代へ



《明日の神話》(部分)1969年、油彩



《燃える人》1954年、油彩 東京国立近代美術館蔵



《太陽の塔》1970年、FRP



水煙渦巻文深鉢(レプリカ) 江戸民考古館蔵



《コロン人形》南アフリカ 個人蔵

生前の岡本太郎氏から川崎市が2千点におよぶ主要作品の寄贈を受け、1999年10月に岡本太郎美術館が開館し今年で20年を迎えます。

岡本太郎美術館では開館以来、常設展示室での収蔵作品展示のほかに、企画展として、「岡本太郎を顕彰しその芸術性を探るもの」、「岡本太郎が交流した作家とその時代」、「芸術と社会との関り」を企画展のテーマとして展覧会を開催してきました。20年の間にこれらの企画展は約60回となります。

開館20周年の記念として、これまでに開催してきた展覧会をもう一度振り返り、展覧会を象徴する代表的作品や資料を抽出し展示する展覧会を、前期と後期に分けて開催します。前期展では、岡本太郎の多面的な活動の足跡と、縄文土器から民族の源流を探るフィールドワークの旅、そして岡本太郎と関わり深い同時代の作家を紹介します。

本展を通じて、20年間の美術館の様々な事業を振り返り、多くの方々と共有して美術館への理解を頂くとともに、今後の美術館の更なる役割を見出すきっかけとしたいと考えています。



池田龍雄  
《化け物の系譜シリーズ ゴム族》  
1950年代、インク・紙

## 甦れ!! バーチャルリアリティ 太陽の塔



日本工業大学の学生によるVRコンテンツを体験。1970年万国博当時の「太陽の塔」と内部の「生命の樹」をVRで体験します。

日時/8月11日(土)~19日(日)  
(8月6日(月)を除く) 11:00~16:30  
場所/企画展示室  
料金/無料(要観覧料)

### ■20周年記念イベント

- ・坂本九コンサート 7月20日(土) 企画展示室
- ・生田緑地サマーミュージアム障害者バザー 8月18日(日) 美術館ギャラリー
- ・プレミアムナイトコンサート 8月30日(金) 母の塔前広場

## 二子流東京鬼剣舞による 《鬼剣舞》



岩手県北上地方の伝統芸能《鬼剣舞》は、日本を代表するまつりとして岡本太郎が高く評価した伝統芸能の一つです。

日時/10月6日(日) 14:00~母の塔前広場  
15:30~企画展示室  
※雨天の場合は企画展示室での公演となります。  
演舞/二子流東京鬼剣舞  
料金/無料(企画展示室での演舞は要観覧料)

## 太郎de くんくんウォーク



生田緑地のにおいをつめた自分だけのくんくんボトルをつくりまわす。ボトルができたなら、太郎さんの作品や秘密のアイテムのにおいをかいでみよう。

日時/9月15日(日) 10:30~16:00(10時受付)  
場所/生田緑地・展示室・創作アトリエ  
講師/井上尚子(現代美術作家)  
対象/小学生以上 定員/25名  
料金/150円(ボトル代)  
(高校生以上は要観覧料)  
申込/電話受付 先着順  
(8月28日(水) 10:00から受付開始)

# event

自分や一めた  
~変身して美術館で写真を撮ろう!~



日用品を使って仮装するワークショップ

日時/9月22日(日) 13:00~16:00  
場所/企画展示室内  
講師/原倫太郎・原游  
対象/どなたでも参加できます  
料金/無料(要観覧料)



- 小田急線向ヶ丘遊園駅より 一南口から徒歩17分 一南口から市バス3分(5番のりば・溝口駅南口行・溝19系統)「生田緑地入口」下車徒歩8分(1時間1-2本) 一南口からタクシー4分(日本民家園前下車) 徒歩5分 一北口から小田急バス10分(2番のりば・専修大学前行・向10系統) 終点「専修大学前」下車、生田緑地西口園路(通行可能時間8:00-17:30)を通過して徒歩6分(1時間2-6本)
- 溝ノ口駅より市バス20分(3番のりば・向ヶ丘遊園駅南口行・溝19系統)「生田緑地入口」下車徒歩8分(1時間1-2本)
- 車利用の場合は、東名高速川崎より10分、または府中街道「稻生橋」から2分(生田緑地東口駐車場をご利用ください)

Taro Okamoto Museum of Art, Kawasaki

川崎市岡本太郎美術館

〒214-0032 川崎市多摩区枳形7-1-5  
tel.044-900-9898 http://www.taromuseum.jp

